

令和元年度
宮崎埋文
活動紹介

発掘調査 竹下第2遺跡(延岡市)

整理作業 小迫遺跡・保木島遺跡(都城市)

普及活動 移動展示会「土器と石器が
やってきた!埋文セレクション」
施設公開2019令和元年度
発掘調査
紹介たけした
竹下第2遺跡(延岡市)所在地 延岡市貝の畑町
調査面積 500㎡
調査期間 令和元年8月1日~11月8日

竹下第2遺跡は延岡市の西部、五ヶ瀬川沿いの阿蘇溶結凝灰岩上、河岸段丘の標高約30mに立地する遺跡です。国道218号(貝の畑工区)歩道整備事業に伴い、発掘調査を行いました。

調査の結果、弥生時代、古墳時代、中世の遺構や遺物が確認されました。

遺構は、古墳時代中期の竪穴住居跡1軒、古墳~中世の柱穴とみられるピット35基を確認しました。

遺物は弥生時代の磨製石鏃、古墳時代中期の須恵器、中世の土錘・青磁などが出土しています。調査終了後すぐに整理作業も始まっており、さらなる成果が期待されます。



上空から見た竹下第2遺跡



竪穴住居跡

令和元年度の整理作業

整理作業とは、発掘調査で出土した遺物の洗浄や接合・修復作業や、遺跡内で確認・作成した遺構の図面などの整理を行い、遺跡の内容を一冊の本にまとめていくための作業です。

今年度は本館で10遺跡、分館で1遺跡の整理作業を行いました。その中から2遺跡の整理作業の様子をお伝えします。



こざこ 小迫遺跡

小迫遺跡は、都城市の南西部に位置し、かみだけ金御岳から鹿児島県との県境付近へと延びる標高約190mの細長い丘陵上にあります。この遺跡からは縄文時代、中世の遺構や遺物が出土しました。

今年度から整理作業を開始し、遺物の洗浄・接合・実測・拓本・トレース等の作業を行いました。写真は縄文土器の接合作業を行っている様子です。同じ土器の破片を探し出し、元の形に近づけていくため、出土した場所や文様・形などで土器片を分けることから始めます。



机に並べられた縄文土器



形ごとに分けられた縄文土器



土器の破片同士をつなげていく

ほきしま 保木島遺跡

保木島遺跡は、都城市南西部のかみだけ金御岳を中心としたわにつか鶴塚山系から派生する丘陵の尾根筋から谷に向かう傾斜地に位置しています。2015～2018年度にわたる発掘調査の結果、古代～中世の溝状遺構や掘立柱建物跡、縄文時代の集石遺構や陥し穴状遺構などが確認され、土器・石器が数多く出土しました。

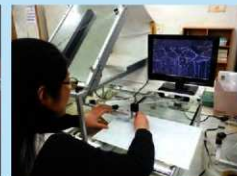
本年度の整理作業は、土器の接合・実測・拓本などを中心に進めています。写真は土器の実測作業です。土器の表面にほどこされた細かい文様を正確に計測し作図を行いました。



縄文土器の実測作業



縄文土器の実測作業



スコープを使って土器の文様を計測

令和元年度の普及事業

発掘調査で出土した貴重な資料や、遺跡からみえてくる地域の歴史を地元の皆さんに知っていただくため、埋蔵文化財センターは移動展示会や出前講座などの普及活動を進めています。

そのほか、埋蔵文化財センターの仕事について県民の皆様へ広くご理解いただけるよう、年に一度、施設公開を分館にて開催しています。



移動展示会 土器と石器がやってきた! 埋文セレクション

今年度は延岡市・日南市・新富町の県内3か所で展示を、さらに都農町を含めた4か所でセレクション講座を行い、延べ55,154人の皆様にご観覧・ご参加いただきました。

展示は、各会場所在地の遺跡から選りすぐりの逸品を約200点展示しました。なかでも日南市では、狐塚古墳(県指定古墳)出土の金属器や玉類など約90点を地元で初公開し、多くの人々の関心を集めました。

講座では展示解説のほか、石器レプリカ作り、縄文土器の拓本づくりなどの体験も行いました。



日南会場の様子



延岡会場の様子



新富会場セレクション講座の様子

施設公開「埋文センターで考古学体験」2019

令和元年度は11月2日(土)に行い、114名の方にご来館いただきました。

土器の水洗い、土器の文様写し(拓本)といったお仕事体験のほか、石器を使ったドングリつぶし、発掘疑似体験、石器レプリカ作りなどのお楽しみコーナーも用意しました。子供たちにはドングリつぶしが好評で、石器を上手に使い、ドングリが粉状になるまで黙々と石器を擦り続けている子がみられました。地味だけれど、何故かハマる…それが埋文のお仕事なのかもしれません。



体験コーナーの様子



土器の水洗い体験



ドングリつぶし体験

出前講座・出前展示 伺います!



新田小学校での出前講座



村所小学校での出前講座



みやざき産業祭での出前展示

宮崎県埋蔵文化財センターでは、職員が宮崎県内から出土した土器や石器などの資料を持参し、学校や団体の皆様に地域の歴史についてお話しする「出前講座」を行っています。

また、県内の遺跡から出土した資料などを地域のイベント等で展示する「出前展示」、学校向けの教材資料「学習キット」の貸出も行っています。費用はいずれも無料です。

興味のある方は、普及資料課までお気軽にご相談ください。

連絡先：宮崎県埋蔵文化財センター分館 普及資料課 Tel. 0985-21-1600

令和2年度 センター普及事業

※事業の日程、内容についてはやむを得ず変更することがあります。
ホームページ等で事前にご確認ください。

埋蔵文化財講座 第3日曜日13:30より 参加無料・申込不要

「ここまでわかったひむかの歴史」

近年報告書が刊行された遺跡や本県の重要な遺跡について、担当者が講演します。

場所：分館（宮崎市神宮）

5月17日（日）台地の上の中世道

小松尾遺跡（都城市）

6月21日（日）都城市大浦の台地に

もたらされた逸品

大浦遺跡（都城市）

7月19日（日）天ヶ峯の麓に生きた縄文人

上高遺跡（都城市）

12月20日（日）横市川に生きる古代人の暮らし

松下遺跡（都城市）

1月17日（日）牧水の里の城

坪谷城跡（日向市）

2月21日（日）台地に終のすみかを築き、

低地に蹴を振るう

塚原遺跡（国東町）

移動展示会「土器と石器がやってきた!埋文セレクション」

埋文センター所蔵の遺物から逸品を選んで各地で公開する企画です。講座や解説もあわせて実施します。

都筑会場 場所：南九州大学都城キャンパス

期間：5月11日（月）～29日（金）*土日休

観覧
無料

鎌倉会場（セレクション講座） ※観覧は図書館へ申込必要

場所：綾では図書館

日時：6月14日（日）、10時～12時

高鍋会場 場所：高鍋町歴史総合資料館

期間：7月18日（土）～8月23日（日）

*月休、祝日の場合は要日

関連講座：7月31日（金）

※講座問合せ：高鍋町社会教育課

日向会場 場所：日向市役所1階

期間：10月22日（木）～

11月23日（月）

関連講座：11月7日（土）



遺跡発掘成果展2020 観覧無料

観覧無料

宮崎市・都城市・奥南で、発掘調査を行った遺跡の資料を展示します。

場所：分館展示室、宮崎県総合博物館1階エントランス

期間：9月19日（土）～10月12日（月）

施設公開 「埋文センターで考古学体験」

埋文センターを知っていただくイベントです。参加無料
石器レプリカ作成など様々な体験ができます。申込不要

場所：分館（宮崎市神宮）

日時：11月3日（祝・火）10:00～16:00

分館テーマ展示

分館では、常設展示の一部を季節ごとに年3回入れ替えます。

春の展示「埋文講座関連展示①」

夏の展示「埋文講座関連展示②」

秋の展示「埋文講座関連展示③」

